

# 令和元年度 地域座談会で寄せられた要望・意見・提案の対応方針等

【湯の沢児童センター】湯の沢自治会

要望等 受理年度	No	テーマ	要望・意見・提案の内容	所管課	対応方針等
H30	1	その他	団地近くは車が速度をあげて走っていることもあり、県道側は騒音がひどく、また、横断歩道を安心して渡れないようなこともある。過去に駐在に依頼して見てもらったときは、警察の制服のおかげか、車は速度を落としていたが、横断旗を持っている人がいても状況は変わらない。こういったことに対し対策していただきたい。	安全防災担当室	交通啓発用の看板を掲示するほか、防犯カメラを設置し対応を図ります。また、警察署へ対応していただくよう依頼します。
H30	2		中津川の流れが徐々に道路側に寄ってきて（挟まれてきて）いるように感じるのを確認していただきたい。	まちづくり課	中津川を管理する神奈川県西土木事務所に根固めブロック等の設置を要望してあります。（材料の手配が出来次第整備を行うとの回答をいただいています。現在はまだ未整備ですが、県西土木事務所による定期的なパトロールにて経過観察を行っているとの報告を受けました。）台風第19号に伴い仮復旧工事が行われました。災害復旧に向け県が復旧方法や復旧時期を検討しているとのことです。
R1	3	湯の沢地区の 防災対策について	この地域は孤立する可能性が高い。また、実際に起こってしまったが、中津川の激流による道路の崩落。特に7組側の方は不安の種であると思う。町とのディスカッションが必要。	安全防災担当室	現在、防災対策に係る意見交換会を11自主防災会長に出席いただき開催しています。この意見交換会は次年度以降も開催する予定であり、最終的には、全ての自治会長にも内容を報告します。
R1	4		中津川の流れによって崩れてきていると話を聞いていると思うが、この話については、5年も6年も前から崩れ始めていて、とうとうあの状態になってしまった。その間何一つ対応をしていない。あるいは、基本的には県がやるのかもしれないが、町の方からどのような対応をしたのかよく調べて回答をいただきたい。何もしていないということはないと思う。県への働きかけの経緯をしっかりと報告いただきたい。あのような状況になる前に対応をしていれば、費用ももっとかからなくてよかったと思う。チェックメイト側の山が崩れた時に、土砂ともども向こう側にどけてその時に流れをこちら側にしてしまった。そのようなことを踏まえて、前のことからしっかりと見ていかないとなかなか難しいのではないかと感じる。 なお、5年くらい前に一度応急的にやってもらったが、上に私有地があって、堤防をつくるには私有地があるので行政からお金を出すにはということになって出来なかった部分がある。しかし、私有地ではあるがしっかりとやっていただきたい。	まちづくり課	5～6年前に県西土木事務所に依頼し根固めブロックを設置していただき、当時より経過観察をしていただいています。基本的には、河川の管理者は県ですが、今後も町民の方々のパイプ役として、地元調整等を協力しながら進めてまいります。
R1	5		県道と246沿いの通信回線と電力の電線に枝が挟まっている状況で、実は月曜日に停電があった。1時間半ほど。台風の時は影響はでなかったが、1週間経って停電があった。たぶん台風のダメージだと思うが、どこかの漏電ではないかと思うが停電となった。実は枝の選定については、2年ほど前にやっていたが、NITと東電で対応が違うため、我々が直接言うのではなく、行政から一括してお願いしてほしい。	安全防災担当室	電気・電話等に影響のある倒木等については、町から各業者に連絡・依頼しますが、基本的には土地の所有者が管理しなければならないものですので、広報等で周知します。また、東電やN T Tにも剪定等の要望をしてまいります。
R1	6		緊急避難場所について、松田幼稚園になっているが、246は土砂崩れが何回か起きている。また、旧道も今も片側通行になっているが土砂崩れが何回か起きている。そういったところを通報して緊急避難させるのかということになった時に、2次災害が非常に問題になる。 そのように考えた時に、この中で避難できる場所は、児童センターくらいしかないが、地震の時は平屋なので良いかもしれないが、児童センターよりも自宅の方が丈夫だという方が多いと思う。 湯の沢の中には、コンクリートできている丈夫な建物はないので、緊急避難できる場所がない。ここは、点在しているような場所ではなく、一つの塊になっているため、塊の中を上手くしていくということについては、行政の力があれば何とかかなと思う。行政が動かない限り何も動かない。そこをよく考えていただきたい。	安全防災担当室 教育課	避難所の開設については、その時点で影響のない気象状況等の時にお知らせするため、自宅にすることが不安な方は早めに町で指定した避難所に避難していただきたいと思います。松田幼稚園が避難所となる場合は地震の場合で、自宅が被害を受け住むことができなくなった場合に避難していただくこととなります。ただし、最悪の場合を想定し、秦野市方面の避難所を検討してまいります。 洪水災害の危険性があり、すぐに避難することができないような場合は、自宅の2階など垂直避難をお願いします。 避難所と広域避難場所の違い 広域避難場所：地震災害など、地域全体の被害が大きくなる恐れがある場合や、火災により地域全体が延焼拡大する危険性がある場合などに避難する場所です。（1次避難） 避難所：災害により、自宅生活が困難になってしまった際に、地域住民が避難生活をするための場所です。 発災後、以前と変わらず生活ができる場合は避難はしません。（2次避難）
R1	7		この間、停電があった。町の防災課に連絡したら、守衛が電話に出て状況が分からなかった。防災との連絡体制はどのようになっているのか。 今回のようなこともあるので、体制について検討をしていただきたい。	安全防災担当室	停電の場合、東電から防災担当にファックスにて連絡が入ります。 休日や夜間の場合の停電状況は直通で守衛には連絡されないため、今後守衛との連絡体制を構築します。
R1	8	空家・空地・ 道路上の草木の 整備について	町有地が荒れ放題である。 ・旧田中邸の辺りが全くの荒れ放題。使い道が決まっていないうような状況になってしまっているのだと思うが。 ・7組の上の、道路の復旧作業で車が入っているがそれも荒れ放題。 ・この裏側の元温泉設備のところ、ここも荒れ放題。我々が入るにも、鍵がかかっている入れない。勝手にやっけていいものか難しいところがある。こちらについては、秦野側の方から文句を言われる。	総務課	元温泉地については、年1～2回の草刈りを行ないます。
R1	9		町有地の草については、入口に柵があって入れない。柵さえなければ、私が生きている間は、サービスで草刈りができる。住んでいる人もいるので草刈りはやりたい。その辺りも検討をしていただきたい。	総務課	自治会への委託等の可能性について相談させていただきます。
R1	10		5組の一番上、トウシンレンタルに貸し出している土地の真下のところに廃屋があるが、軒下辺りポロポロで屋根が吹っ飛びそうな状態で、プロパンも置きっぱなしとなっており、危険な状態である。我々単独では動けないので、町の対応をお願いしないといけない。1回相談に行ったが、それはちょっとということでそのままになっている。	安全防災担当室 定住少子化担当室 環境上下水道課	環境上下水道課より所有者に対して、適切な維持管理を行うよう通知をしましたが、改善が見られないため、継続して通知をしている状況です。今後、改善が見られない場合には、所有者に訪問するなどにより、改善をお願いしていきます。
R1	11		2、3年前にお願いしているが、町道のアスファルトの荒れ方が、秦野側とずいぶん違う。砂利とか小石が出てきている状態で歩いているとつかかかってしまう感じである。掃くととどどん砂利がでてくる。なんとか対応してもらいたい。 また、穴埋めするところのマーキングまでしてある場所があるが、そのままになっており、やってくれていない。	まちづくり課	現場を確認し、舗装は全体的に古いものの通行に支障をきたす損傷は見受けられませんでした。今後劣化等により穴あきが発見された場合は舗装補修にて順次対応していきます。

要望等 受理年度	No	テーマ	要望・意見・提案の内容	所管課	対応方針等
R1	12	高齢化に対する政策について	足の便が悪い。富士急のバスがだんだん減ってきてタイムリーに松田に行けない。かみちゃん号で渋沢に行かれる方も多く、どうしても松田から離れるという状況。その辺りも手を打てないものか。車を運転しないようになった時は、町内だと歩いて行ける店があるが、ここはセブンイレブンしかない。なんとか手を打ってほしい。 また、湯の沢は秦野と隣接しているので、もう少し秦野と一緒に考えてくれた方が良くはないか。 我々としては、緊急時には渋沢に出たって良い。今回崩れたのはちょうどみやこ食堂の裏側であったので、特に災害時のことは広く考えた方が良い。	福祉課	現時点では、まちのりバス65のご利用をお願いするとともに、バス会社には路線維持の働きかけをしつつ、ニーズ調査などを経て、それでもなお著しい不便や不均衡が生じていると判断できる場合、受益者負担の原則を基本としつつ、公平・平等のバランスに配慮し、個人への補助的なサービスの更なる拡充を検討するといった段階的な対応を取ってまいります。
R1	13	自由意見	以前無料のデマンドバスが走ったが、誰も乗らない。誰も乗らないものを走らせてもしょうがないと思う。 富士急があまり減便しないで走ってほしい。 かみちゃん号も破たん寸前と聞いている。松田はまちのりバス65があるが、秦野側でも同様の仕組みをつくってもらって、富士急に少しでも乗ってもらえたらと思う。秦野側の自治会から要望してもなかなか秦野市は動かないので、町から秦野市にアドバイスをしてほしい。	政策推進課	町では今後も、皆様の生活の足である路線バスが少しでも利用しやすい環境でありつづけるよう、町をはじめ、地域公共交通会議でも事業者に働きかけてまいります。また、広報等を通じて公共交通機関の利用に関する案内協力等を行うことで、その維持、育成に繋げてまいりますので、引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。 なお、まちのりバス65などの松田町における取組みにつきましては秦野市にも連絡を取り、情報共有を図らせていただきました。
R1	14	自由意見	児童センターについて、施設管理係にはお願いしてあるが、トイレの柱がシロアリに喰われている。柱が喰われているということは、たぶん中にシロアリがいると思うので、中を調べてほしいとお願いしている。それから、今日入ってきて感じたと思うが、部屋カビ臭い匂いがする。健康にも良くないので、たぶん畳のせいだと思うが、畳を上げて、原因を追究して、原因が判ったら対応していただきたいと話しをしている。	教育課	シロアリについては、自治会からの相談を受けて業者から見積書を徴集し、自治会長に内容を説明しました。 畳については、「地域集会施設等修繕事業補助金」での対応となります。例年、各自治会から多くの要望をいただいております。町予算内での対応となりますので、全ての要望に対応できていない状況です。このため、緊急性、重要度の高いご要望から実施させていただいております。